

FMV-BIBLO
MF/33

インターネット
無料体験付き

取扱説明書

接続と準備

電源を入れる前に、
このマニュアルをお読みください。



STEP!

1 接続する



STEP!

2 初めて電源を入れる
~Windows98のセットアップ~



STEP!

3 電源の切りかたと
入れかたを覚える



STEP!

4 インターネット
無料体験を試してみる



STEP!

5 パソコンの
基本操作を覚える

はじめに

このたびは、FMV-BIBLOをお買い求めいただき、ありがとうございます。本書は、パソコンを使い始めるために必要な準備と本パソコンの概要について説明しています。

本書がみなさまのお役に立つことを願っております。

1999年5月

保証書について

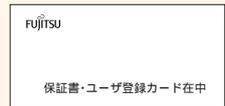
保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。

修理を依頼されるときには、必ず保証書をご用意ください。

保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。

保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となりますのでご注意ください(詳しくは、保証書をご覧ください)。修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複写して、保管しておいてください。

本パソコンの保守部品の供給期間は、製造終了後6年間とさせていただきます。



添付のCD-ROMとフロッピーディスクは大切に保管してください

これらのディスクは、本パソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

パソコンは精密機械～長くお使いいただくために～

振動や衝撃に注意!

パソコンを自転車のかごに入れて走っていませんか?

とくに、電源が入っているときは扱いに気を付けてください。データを読み書き(状態表示LCDに  が表示)しているときに動かすと、ハードディスクが壊れる危険があります。

水分は大敵!

クーラーの効いた部屋から、炎天下の屋外へ…。急に温度が変わると、冷たいコップに水滴が付くのと同じで、結露が起こり、誤動作の原因に…。また、うっかりジュースをキーボードにかけたりすると、ショートする恐れがあります。

磁気のあるものを近づけない!

パソコンは磁気を使ってデータを保存します(ビデオやカセットテープと同じです)。大切なデータを守るために、磁気プレスレットをしてパソコンを使ったり、パソコンに磁石を付けないでください。



液晶ディスプレイの特性について

TFT液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に144万個以上(解像度800×600の場合)の画素(ドット)より作られています。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合がありますが、これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 添付の冊子『安全上のご注意』には、当製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。『安全上のご注意』をよくお読みになり、ご理解されたうえで本パソコンをお使いください。また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。弊社は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。
- 警告ラベルは、絶対にはがさないでください。

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人日本電子工業振興協会が定める高調波ガイドラインの適用対象外です。

本装置の使用環境は、温度5～35℃、湿度20～80%です。また、保存環境は、温度-10～60℃、湿度20～80%です。

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ及び複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（）は、参加各国の間で統一されています。



使用許諾契約書

このたびは、製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

- 本ソフトウェアの使用および著作権
お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に1台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
- バックアップ
お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1式の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。
- 本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み
本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
- 複製
1)本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
2)前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、お客様は本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
- 第三者への譲渡
お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。
- 改造等
お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。
- 壁紙の使用条件
お客様は、「FMV-BIBLO」ロゴ入りの壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。
- アフターサービス（保証の範囲）
1)弊社は、お客様がユーザー登録を行っていただいた場合、本パソコンをご購入いただいた日から1年間、本ソフトウェアの改訂版（レベラアップ版等）に関する情報等をお知らせいたします。
2)弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から90日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から90日以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
3)弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失、その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関して、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
4)本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記1)および2)の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

富士通株式会社

本書の表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

本パソコンを安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、いろいろな絵表示をしています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのような種類のものを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

記号の例とその意味	
	▲で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容（左図の場合は、指のはさみ込み注意）が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中には、具体的な禁止内容（左図の場合は、一般的な禁止）が示されています。
	●で示した記号は、必ずしたがっていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容（左図の場合は、一般的な強制事項）が示されています。

その他の記号について

-  **重要** お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
-  操作に困ったときの対処法などを記述しています。必要に応じてお読みください。
-  **アドバイス** 操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
-  参照先を記述しています。
-  ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。

イラストと画面例について

表記されている画面は一例です。実際の画面とは、若干異なる場合があります。

製品の呼びかたについて

製品名称を、次のように略して表記しています。

製品名称	本書での表記
Microsoft® Windows® 98 operating system	Windows98
一太郎9・花子9パック	一太郎

機種名の表記について

次のように略して表記しています。

機種名	本書での表記
FMV-BIBLO MF/33	本パソコン

目次 ~これからやること~

本書で紹介する内容は以下のとおりです。作業をスムーズに行うためにあらかじめ全体を把握しておきましょう。

■必ず行っていただく操作です

接続する 4

パソコンの箱を開けると、いろいろな物が入っています。ここでは、初めの準備に必要な物だけを接続します。

初めて電源を入れる ~Windows 98のセットアップ~ 10

セットアップは、はじめてパソコンを使うときに必要です。本書を見ながら、ゆっくり確実に行ってください。

■パソコンの使いかたの紹介です

電源の切りかたと入れかたを覚える 22

電源を切る前の確認と、切りかた入れかたを説明しています。パソコンは、一般の家電製品と大きく異なります。とても重要なので正しい方法を覚えてください。

インターネット無料体験を試してみる 27

初めての方でもすぐに体験できます。

パソコンの基本操作を覚える 33

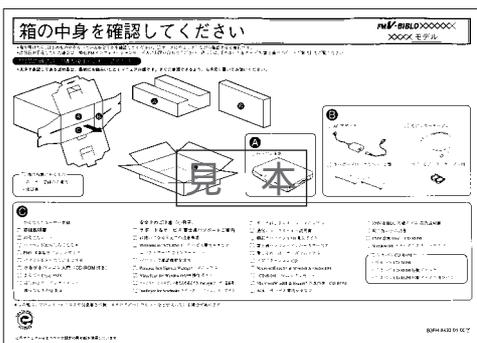
「パソコンは初めて…」という方は、CD-ROM『かるがるパソコン入門』を使って、楽しみながらパソコンの基本操作を覚えましょう。

接続する

ここでは、必要なものだけを接続します。

作業を始める前によくお読みください

添付品の確認は済んでいますか？



まだ確認していない方は、『箱の中身を確認してください』をご覧ください。すべての添付品がそろっているか、確認してください。

機種名とワープロソフト名を『お役立ちシート』に記入してください

ここに記入してください



機種名と入っているワープロソフト名（Word/一太郎）を『お役立ちシート』に記入してください。

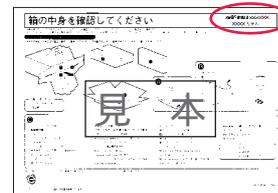
機種名...パソコンが入っていた箱をご覧ください

ワープロソフト名...『箱の中身を確認してください』
をご覧ください

機種名とワープロソフト名は、マニュアルを読むときに必要です。



ここにワープロソフト名が書いてあります



セットアップが終わるまで、電源は切らないで！



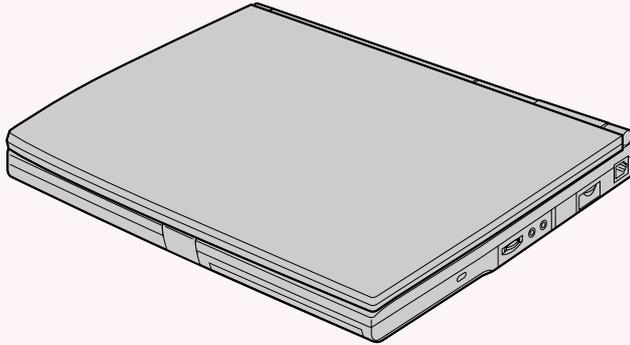
途中で電源を切ると、データが壊れて**パソコン**が**使えなくなる**ことがあります。

電源の切りかたは、セットアップのあとで説明しています。

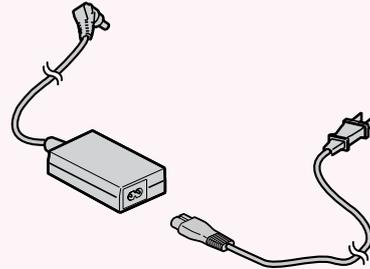
必要なものを用意する

セットアップに必要なもの

パソコン本体



エーシー
ACアダプタ

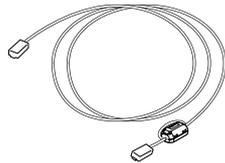


ウィンドウズ
Windows98の
『ファーストステップガイド』



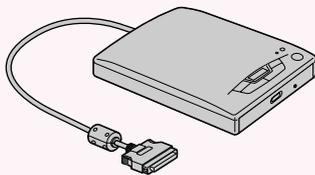
インターネットをしたい方は

モジュラーケーブル

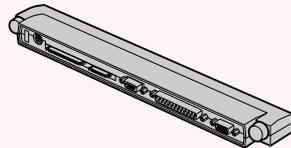


セットアップ後に必要なもの

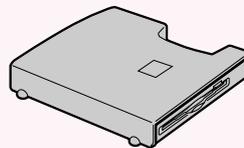
マルチベイアダプタ



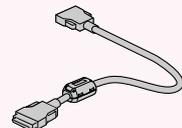
コネクタボックス



エフディーディー
FDDユニット



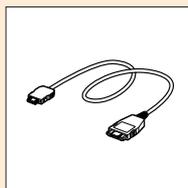
FDDケーブル



アドバイス

以下の添付品は、本書では使いません

パソコンのセットアップが完了してから、必要に応じてご利用ください。



携帯電話接続ケーブル

携帯電話を接続して、パソコン通信やインターネットなど
をしたいときに使います。

使いかたなどについて、詳しくは『使いこなす本 ハード編』の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

接続する

ここでは、ACアダプタのみを接続します。

⚠ 注意

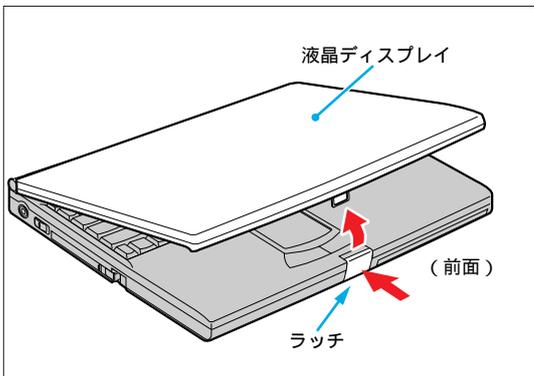
故障
間違えないように接続してください。
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体が故障する原因となることがあります。

👉 重要

プリンタなどの接続は、セットアップが済んでから
本パソコンに添付されていない機器（プリンタなど）や、ここで説明していない添付品は、
Windows98のセットアップが完了してから接続してください。
セットアップの前に接続すると、作業を正常に行えないことがあります。



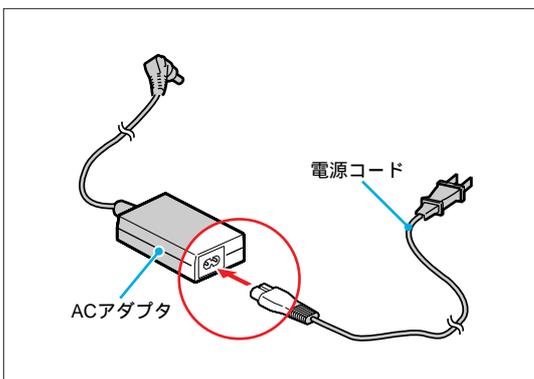
1



液晶ディスプレイを開きます。

ラッチを押してロックを外し、パソコン本体と液晶ディスプレイの両方に手を添えて開きます。

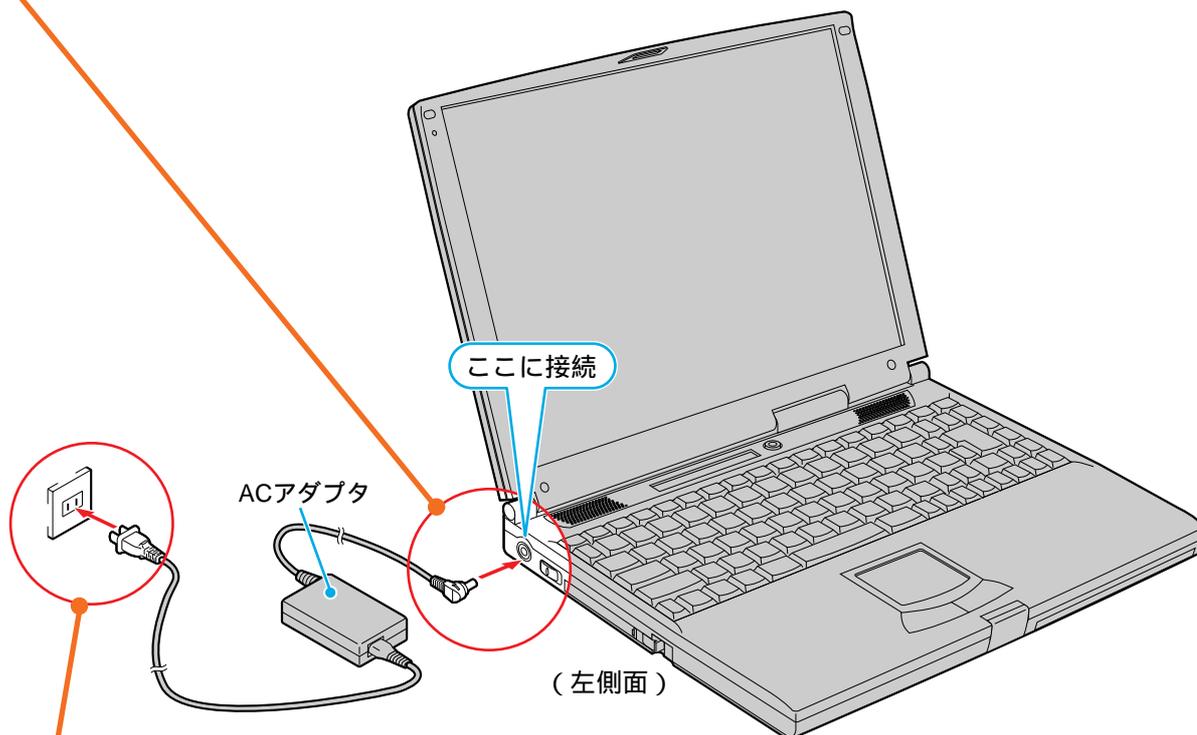
2



電源コードを、ACアダプタに接続します。

3

ACアダプタを、パソコン本体左側面に接続します。



4

電源プラグを、コンセントに差し込みます。



アドバイス

PS/2マウス（別売）を使いたい方は

PS/2マウスは、セットアップの前に接続することができます。

マウスを接続すると、フラットポイントは使えなくなります。

接続のしかたについては、『使いこなす本 ハード編』の「マウス/テンキーボードを接続する」をご覧ください。

PS/2以外のマウスは、セットアップ前に接続しないでください。

インターネットをしたい方は

本書の後半で、インターネット無料体験の始めかたを紹介しています。すぐにインターネットを始めたい方は、パソコンと電話回線を接続しておいてください。

⚠️ 注意

けが 電話回線の差し込み口(モジュージャック)に指などを入れないでください。
感電の原因となることがあります。

発火 本パソコンをISDNなどのデジタル回線に直接接続しないでください。
火災・故障の原因となることがあります。必ずTA(ターミナルアダプタ)を経由して接続してください。

👉 重要

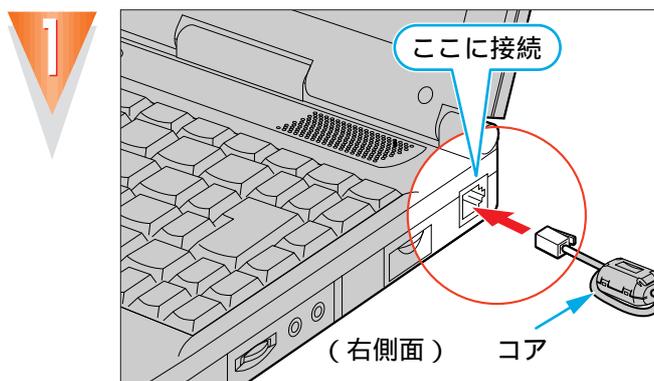
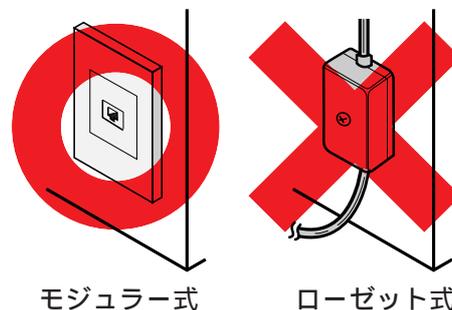
電話回線の種類を確認してください

インターネットを始めるときに、電話回線の設定が必要になります。「お使いの電話回線を知りましょう」(▶▶ P.39)をご覧ください、電源を入れる前に電話回線の種類を確認しておきましょう。

モジュラー式の接続について

電話回線の差し込み口がローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。

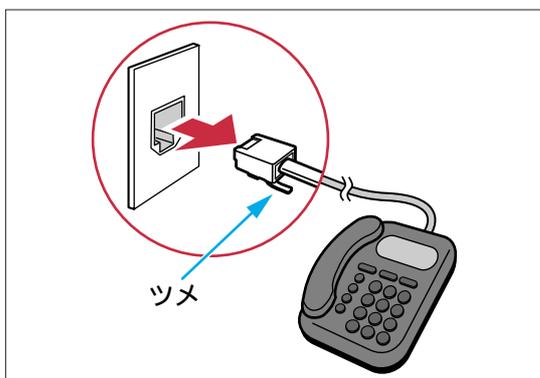
(詳しくはNTTにご相談ください)



添付のモジュラーケーブルのコアがあるほうを、パソコン本体右側面に差し込みます。

カチッと音がするまで差し込んでください。

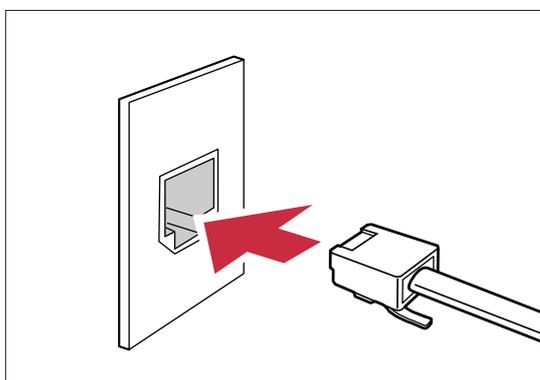
2



お使いになっている電話機のモジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口から外します。

モジュラーケーブルのツメを押さえながら、引き抜きます。

3



モジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口に接続します。

パソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。

アドバイス

インターネットをしている間は電話が使えません

電話機のモジュラーケーブルを取り外している間は、電話機が使えません。インターネットが終わったら、忘れずにモジュラーケーブルを差しかえてください。

携帯電話やPHSでインターネットをしたい方は

パソコンに携帯電話やPHSを接続して、インターネットもできます。接続の方法については『使いこなす本 ハード編』の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

!? モジュラーケーブルの長さが足りないときは

添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をお買い求めください。

初めて電源を入れる ウィンドウズ ~Windows98のセットアップ~

ここでは、初めて電源を入れたときに1回だけ行う準備について説明します。

Windows98のセットアップをする

セットアップには30分から1時間ほどかかります。
本書を読みながら、ゆっくり確実に操作してください。



アドバイス

Windows98とは？

パソコンを使うときに必要な「基本ソフトウェア」で、「OS（オペレーティングシステム）」と呼ばれるものの1つです。

セットアップとは？

Windows98をお使いになるうえで、最初に必要となる設定操作のことです。

1

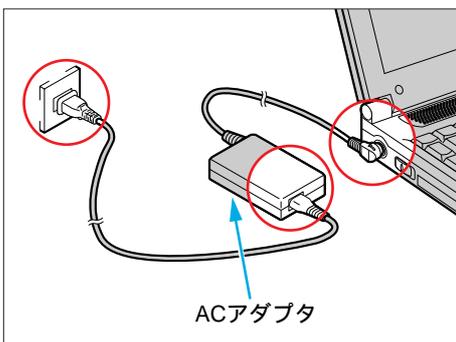


プリンタなどが接続されていないことを、確認してください。

本書で説明していない添付品や、その他の機器が接続されている場合には、必ずセットアップの前に取り外してください。

接続されていると、**セットアップの途中でパソコンが動かなくなる**ことがあります。

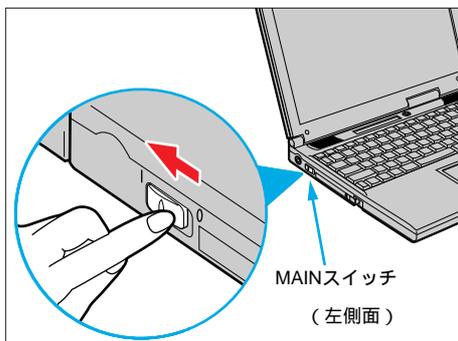
2



ACアダプタは、きちんと接続されていますか？

念のため、もう一度お確かめください。

3



電源を入れます。

MAINスイッチを、パソコンの奥側（|と の、|側）へスライドします。

しばらくお待ちください
(2分以上かかることがあります)

電源を入れると、さまざまな文字などが表示されます。

4



フラットポイントの説明が始まります。

画面に表示される説明に従って、フラットポイントの操作を練習してください。練習を終わらせると、5の画面に進みます。



アドバイス

メッセージが表示されたときは、MAINスイッチの入/切を繰り返すと、「前回の起動が正常に完了しませんでした」というメッセージが表示されることがあります。4に進むには、F1を押してください。

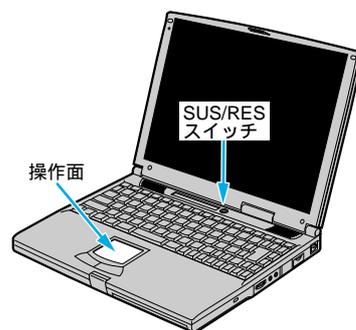
アドバイス

液晶ディスプレイの角度調節
角度調節のときに、ディスプレイの画面を押さないように動きます。

重要

画面が真っ暗になったら

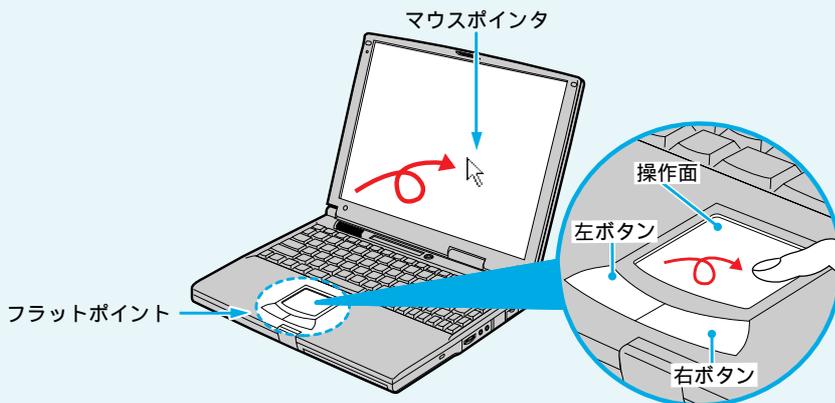
これは省電力機能が働いたためです。フラットポイントの操作面（またはマウス）に触れると、元の画面に戻ります。それでも戻らない場合は、SUS/RESスイッチを押してください（4秒以上押し続けしないでください）。



フラットポイントの使いかた

フラットポイント（またはマウス）の操作は、本パソコンでWindows98を使う上での基本になります。

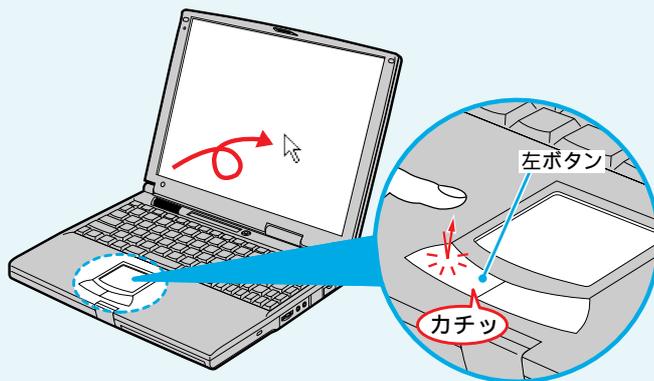
指先で操作面をなぞると、画面上の ☞ （マウスポインタ）が、指の動きに合わせて移動します。



☞ で、画面に表示されているボタンなどを指し示し、「クリック」という操作によってパソコンに指示を与えます。

クリックのしかた

☞ の先端を目的の位置に合わせ、フラットポイントの左ボタンをカチッと押して、すぐに離します。



アドバイス

指が、操作面の端まできたら
いったん操作面から指を離して、もう一度別の位置からなぞってください。

マウスをお使いの方は

平らな面の上でマウスを滑らせると、マウスの動きに合わせて ☞ が移動します。
クリックの操作は、マウスの左ボタンで行います。
マウスを接続すると、フラットポイントは使えなくなります。

アドバイス

うまくクリックできないときは
なるべくボタンの中央部分を押すようにしてください。また、ボタンを押すときや離すときに、 ☞ の位置がずれないように、気を付けてください。

操作面を軽くたたいても、クリックになります

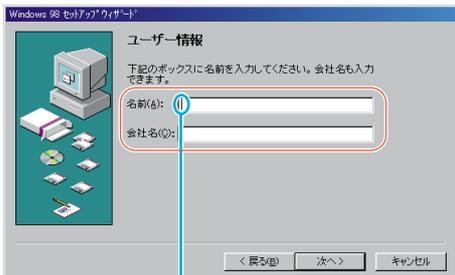
フラットポイントは、操作面だけでクリックができるようになっています。操作面に指をのせるときに、間違っ
てクリックしないように注意してください。

5



練習が終わってからこの画面が表示されたら、フラットポイントの操作面を、軽くなぞってください。

6



カーソル
文字は点滅している「I」の位置に入力されます。

「名前」の欄に名前を入力します。

個人でお使いになるときは、「会社名」は省略できます。

初めて文字を入力する方は

ここでは、ローマ字で名前を入力しましょう。ローマ字のつづりかたは、『お役立ちシート』をご覧ください。会社名の入力省略します。

ローマ字のつづりかたはここに書いてあります。



『お役立ちシート』



キーボードの **半角/全角** を押します。

画面右下の **あ** が **A** に変わります。



入力したい文字のキーを押します。

英字が書いてあるキーを、1回ずつ順に押します。

例：「fuji tarou (ふじ たろう)」と入力するとき

F、**U**、**J**、**I**、**(空白)**、**T**、**A**、**R**、**O**、**U** の順に押します。



(空白キー) を押すと、名字と名前の間に空白ができます。

操作がわからないときは

!? メッセージが表示されたときは

「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。



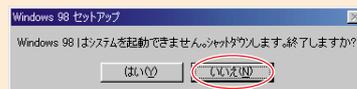
!? 「使用許諾契約書」の画面に変わってしまったら

「戻る」をクリックしてください。

< 戻る(B)

!? 「キャンセル」をクリックしたときは

下のような画面が表示されたときは、「いいえ」をクリックしてください。

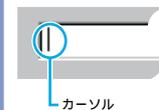


!? 入力する欄を変えるときは

入力したい欄をクリックして、カーソルを表示させます。

!? 文字が入力できないときは

入力したい欄にカーソル (|) が点滅していることを確認してください。カーソル (|) が表示されないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。



!? ひらがなが表示されるときは

画面右下が **A** になっていることを確認してください。

半角 を押すと、**あ** が **A** に変わります。

!? 文字を消したいときは

カーソル (|) の左側の1文字を消すには：
Back Space をクリックします。

カーソル (|) を左右に移動するには：
← または **→** をクリックします。

7

名前が正しく入力できたか、確認します。

修正するときは、前ページの「初めて文字を入力する方は」をご覧ください、入力直してください。

8



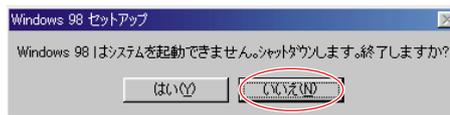
「次へ」をクリックします。



重要

「キャンセル」をクリックしないでください

「キャンセル」をクリックすると、セットアップが中止されてしまいます。確認の画面が表示されるので、セットアップを続けるときは「いいえ」をクリックしてください。



! 電源が切れてしまったときは

セットアップを中止してパソコンの電源が切れてしまったときは、MAINスイッチを手前（側）にスライドし、もう一度 (P.11) からやり直してください。

9



「使用許諾契約書」の内容を、よくお読みください。

スクロールボタン
クリックすると文章が上下します。



! 前の画面に戻るには

「戻る」をクリックします。

戻る(B)

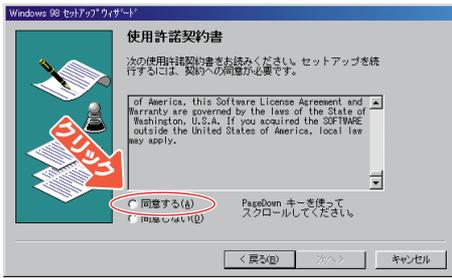


アドバイス

「使用許諾契約書」とは？

Windows98をお使いになる上で守っていただきたいことなどが書かれています。

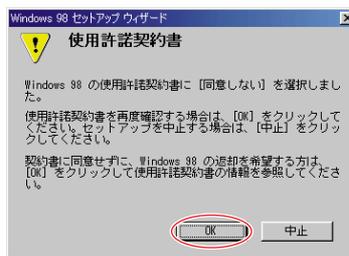
10



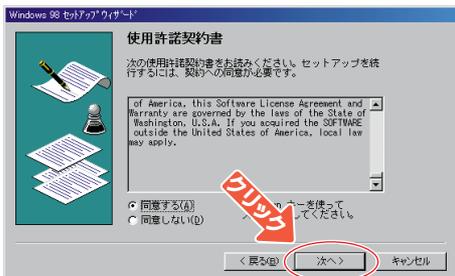
契約内容に同意していただける場合は、「同意する」をクリックして☑️を☒️にします。

重要

「同意しない」をクリックしたときは「同意しない」の左が☒️になっている状態で次へ進むと、セットアップが中止され、Windows98を使うことができません。確認の画面が表示されるので、セットアップを続けるときは「OK」をクリックしてください。



11



「次へ」をクリックします。

12

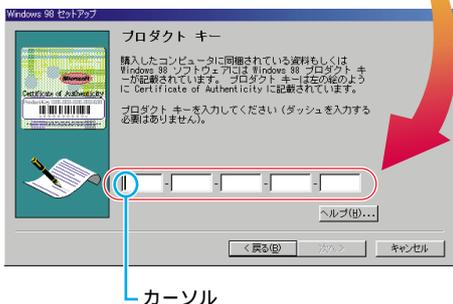


Windows98の『ファーストステップガイド』を用意します。

表紙は変更されることがあります。



13

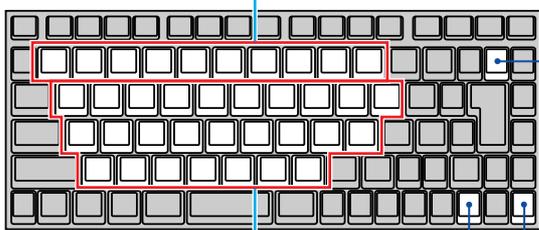


表紙に書かれているプロダクトキー（英数字）を入力します。

プロダクトキーは大切な番号なので、メモしておいてください。

Product Key ----

数字を入力するキーです。



英字（アルファベット）を入力するキーです。

カーソル(|)を左右に移動します。

重要

本書と『ファーストステップガイド』は、大切に保管してください。何らかの原因でパソコンが動かなくなってしまったとき、パソコンをご購入時の状態に戻すことができます。その場合、もう一度このセットアップ作業を行います。Windows98の『ファーストステップガイド』が必要になりますので、本書と共に大切に保管してください。



アドバイス

「プロダクトキー」とは？

個々のWindows98に付けられた製品番号のことです。お客様固有の番号です。

間違えやすい文字

入力するときに、以下の英数字にご注意ください。

- 0 (ゼロ) と O (オー) と D (ディー) と Q (キュー)
- 8 (ハチ) と B (ビー)
- 6 (ロク) と G (ジー)
- V (ブイ) と Y (ワイ)

!! 前の画面に戻るには

「戻る」をクリックします。

< 戻る(B)

!! 文字を消したいときは

Back Space を押すと、カーソル(|)の左側の1文字が消えます。

Back Space を押しても文字が消えないときは、消したい文字の右側をクリックしてカーソルを表示させてから、Back Space を押します。

!! 文字が入力できないときは

入力したい欄をクリックし、カーソルを表示させます。



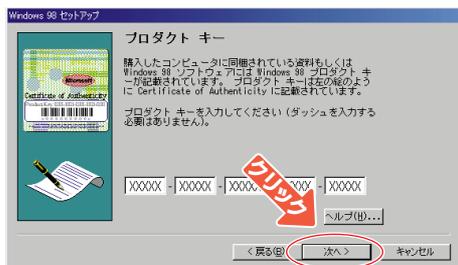
カーソル

14

入力したプロダクトキーが間違っていないか、確認します。

修正するときは、13に戻って入力し直してください。

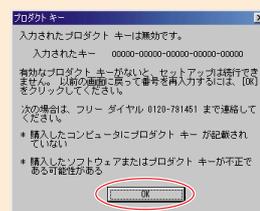
15



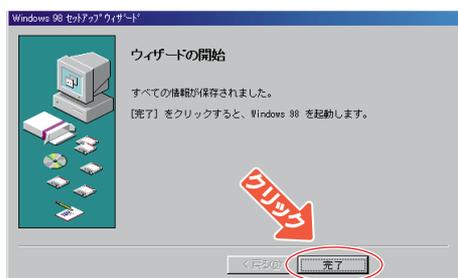
「次へ」をクリックします。

!? メッセージが表示されたときは

「OK」をクリックして13に戻り、プロダクトキーを入力し直してください。

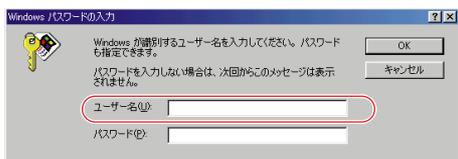


16



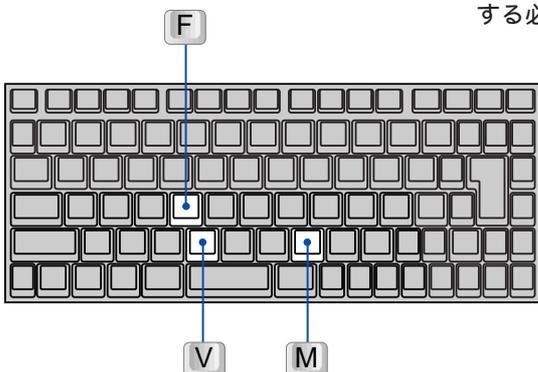
「完了」をクリックします。

17



「ユーザー名」を英字（アルファベット）で入力します。

ここでは、「fmv」と入力してください。F、M、Vを順に押すと入力できます。パスワードを入力する必要はありません。



アドバイス

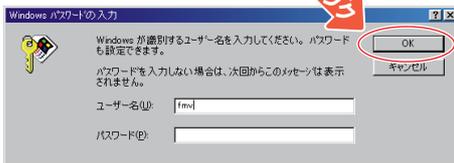
ユーザー名とパスワードについて
ユーザー名は「fmv」でなくてもかまいません。パスワードを入力すると、パソコンの電源を入れるたびにパスワード入力の画面が表示されます。

!? メッセージが表示されたときは

下のような画面が表示されたときは、「OK」をクリックしてください。



18



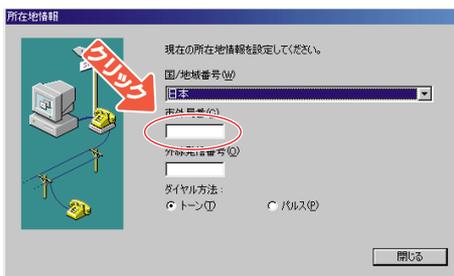
「OK」をクリックします。

19



「閉じる」をクリックします。

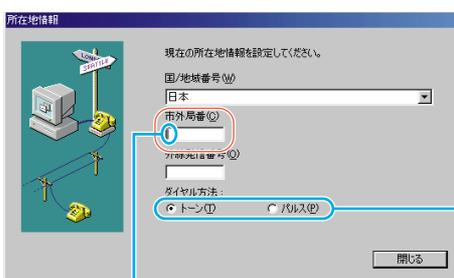
20



「市外局番」の下の空欄をクリックします。

クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。

21



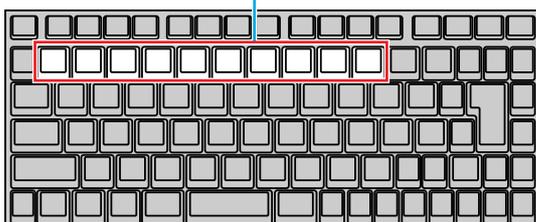
カーソル(点滅している)の位置に文字を入力できます。

パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。

電話回線の設定も確認してください。

インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。詳しくは「お使いの電話回線を知りましょう」(P.39)をご覧ください。回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。

数字を入力するキーです。



!? 市外局番と電話回線がわからないときは

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。市外局番や電話回線の設定は、あとから変更することができます。

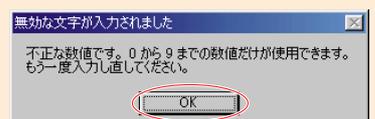
!? 数字が入力できないときは

「市外局番」の欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。カーソル(|)がないときは、クリックしてカーソルを表示させます。



!? メッセージが表示されたときは

「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。



22



市外局番が正しく入力できたか確認し、「閉じる」をクリックします。

しばらくお待ちください
(1分以上かかることがあります)

さまざまな画面が表示され、自動的に設定が行われます。

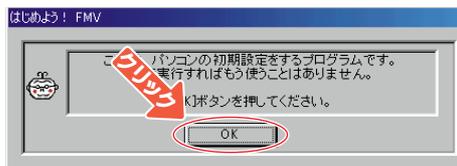
23



「はじめよう! FMV」をクリックします。

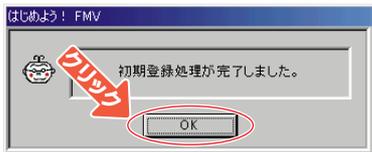
(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)

24



「OK」をクリックします。

25



「OK」をクリックします。

しばらくお待ちください
(3分以上かかることがあります)

Windowsがいったん終了して、再び起動します。

26



「Windowsを起動するたびにこの画面を表示する」の左の☑をクリックして☐にします。

Windows を起動するたびにこの画面を表示する

アドバイス

「Windows98へようこそ」画面について

「Windows98へようこそ」の画面を再び表示させるときは、『トラブル解決Q&A』の「Windows98へようこそ画面を表示させたい」をご覧ください。

27



✕ (閉じるボタン) をクリックします。

これでWindows98のセットアップは終わりです。

パソコン各部の名称

最初に知っておきたい各部の名称と役割について紹介します。

液晶ディスプレイ

パソコンの画面を表示します。デリケートなので強く押したり、硬いものをあてたりしないようご注意ください。

サスペンド/レジューム スイッチ (^{サス}SUS/^{レス}RESスイッチ)

パソコンを一時停止するときに押します。もう一度押すと再開できます。

ヘッドホン・ジャック

ヘッドホン(別売)はここに繋がります。

エルシーディ 状態表示LCD

パソコンの状態を表示します。

コネクタボックス

パソコン本体に取り付けて、マルチベイヤダプタやFDDユニットなど、外部機器を接続するときに使います。

音量ボリューム

スピーカーの音量を調節します。(奥:大きく 手前:小さく)

メイン MAINスイッチ

電源を入れるときに使います。電源を切るときは、必ず正しい方法で切ってください。(●▶ P.22)

FDDユニット

フロッピーディスクを使うときに、パソコン本体またはコネクタボックスに接続します。

マルチベイヤダプタ

CD-ROMドライブユニットや別売のユニットなどを使うときに、コネクタボックスに取り付けて使います。ご購入時には、CD-ROMドライブユニットが取り付けられています。

シーディーロム CD-ROMドライブユニット

CD-ROMを使うときは、マルチベイヤダプタに取り付けます。

詳しくは  『使いこなす本 ハード編』をご覧ください。

電源の切りかたと入れかたを覚える

パソコンの電源の切りかたや入れかたは一般の家電製品と大きく違います。とても重要なので正しい方法を覚えてください。

電源を切る前の確認をする

パソコンにフロッピーディスクが入っているときは、電源を切る前に取り出しておきましょう。

⚠注意

けが フロッピーディスクまたは、CD-ROMを取り出すときは、フロッピーディスクドライブの差し込み口または、CD-ROMドライブのトレイに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

フロッピーディスクは入っていませんか？

FDDユニットにフロッピーディスクが入っていたら、取り出してください。

1

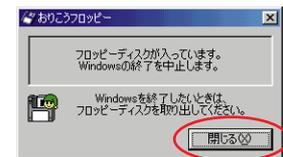


状態表示LCDに  マークが表示されていないことを確認します。

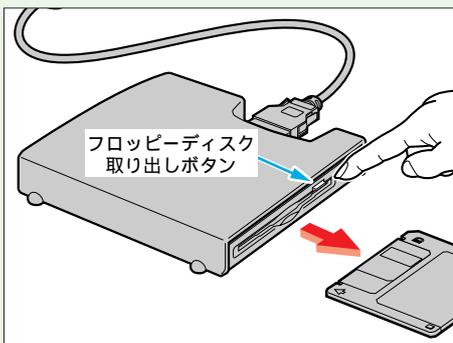
💡アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと...

メッセージが表示されます。「閉じる」をクリックし、左の手順に従ってフロッピーディスクを取り出してください。



2



FDDユニットのフロッピーディスク取り出しボタンを押して、フロッピーディスクを取り出します。



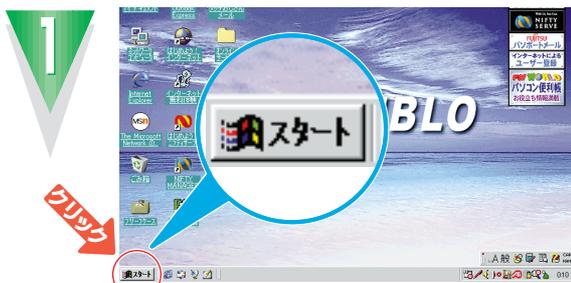
電源の切りかた

正しい切りかたを覚えてください。

重要

電源を切るときは、いきなりMAINスイッチで切らないでください。

直接MAINスイッチで電源を切ると、パソコンが故障したり、動作がおかしくなる原因になります。



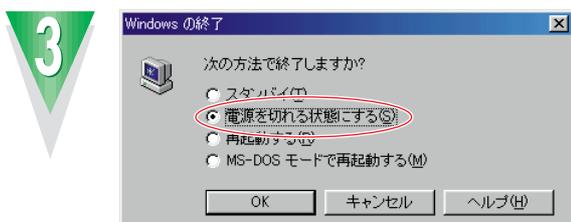
「スタート」ボタンをクリックします。

スタートのことを、「スタート」ボタンといいます。

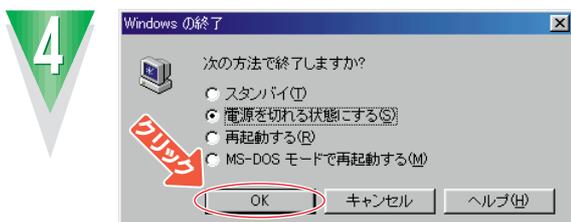
(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)



「Windowsの終了」をクリックします。

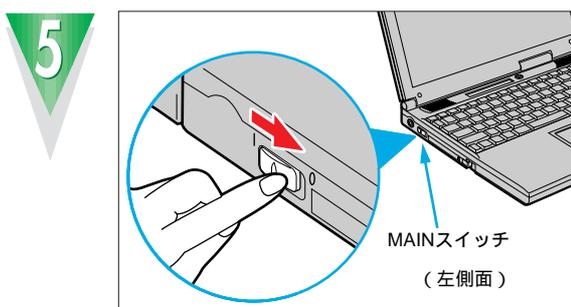


「電源を切れる状態にする」の左の☑を確認します。



「OK」をクリックします。

しばらくすると状態表示LCDの①、②マークが消え、電源が自動的に切れます。



MAINスイッチを手前(側)にスライドします。

アドバイス

電源を切る前に

あらかじめ、フロッピーディスクを取り出しておいてください(▶▶ P.22)。

アドバイス

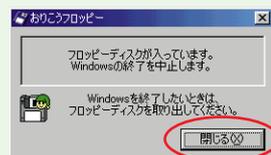
☑になっているときは

クリックして、☑にしてください。

アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと...

メッセージが表示されます。「閉じる」をクリックし、フロッピーディスクを取り出してください(▶▶ P.22)。



電源の入れかた

もう一度電源を入れてみましょう。

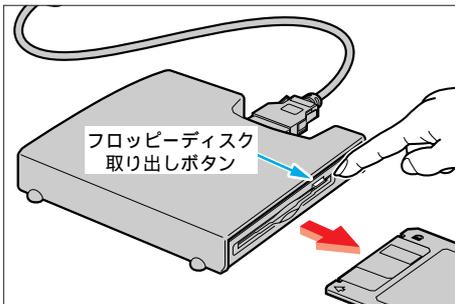


重要

電源を入れるときの注意

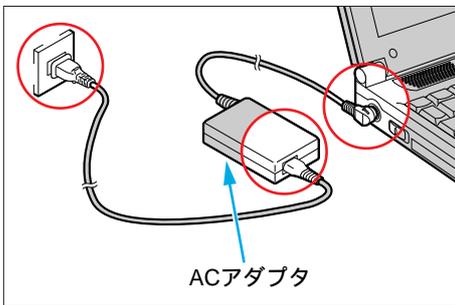
電源を切ったあとは、次に電源を入れ直すまで、10秒ほどお待ちください。

1



フロッピーディスクが入っている場合は、FDDユニットのフロッピーディスク取り出しボタンを押して取り出してください。

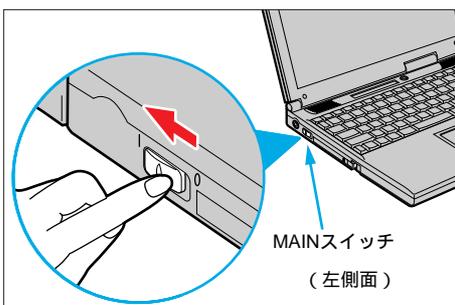
2



ACアダプタは、きちんと接続されていますか？

念のため、もう一度確認してください。

3



MAINスイッチを奥（|側）にスライドします。

状態表示LCDに①マークが表示されます。そのまましばらくお待ちください。

しばらくお待ちください

4



(この画面は実際と異なる場合があります)

このような画面が表示されたのを確認します。

アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと...

パソコンの電源を入れたときにエラーメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたときは、フロッピーディスクを取り出して  を押してください。

アドバイス

メッセージが表示されたままでWindows98が起動しないとき

『使いこなす本 ハード編』の「BIOSが表示するメッセージ一覧」をご覧ください。

このあとは...

使いかたに合わせてお選びください。

インターネットを今すぐやりたい

簡単操作のInfoWeb無料体験で、初めての方でもすぐにインターネットを楽しむことができます。



次のページへ

インターネット5時間無料体験を試してみよう!

パソコンの基本操作を覚えたい

ゲーム感覚でパソコンの基本操作や、インターネットの基礎知識を学ぶことができます。



P.33へ

『ぐるぐるパソコン入門』を使ってみよう!

FMVをもっと知りたい

FMVの楽しい使いかたや、安心のサポート情報など、FMVを使いこなすための情報が満載です。



『FMV総合案内』へ

このマニュアルを見てみよう!

インターネット無料体験を試してみる

初めての方でも、すぐにインターネットを体験できます。

無料体験を始める前に

InfoWeb 無料体験とは？

インターネットを5時間分、無料で体験できるサービスです。
ご利用時間の合計が5時間になるまで、何度でもインターネットに接続することができます。



5時間まで、
何度でも使えるぞ！

電話料金のみ、お客様の負担となります

インターネットは、インターネット利用料金と、パソコンからアクセスポイント（インターネットの入り口）までの電話料金がかかります。
アクセスポイントまでの電話料金はお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。



電話料金のみでOK!

無料体験の有効期限は1999年12月31日です

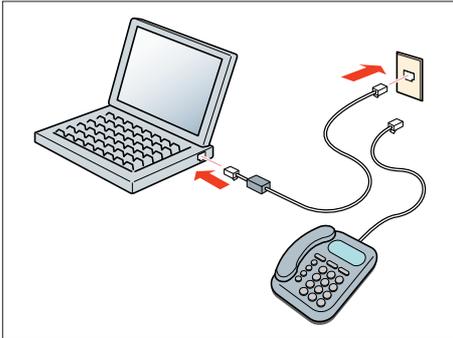
1999年12月31日を過ぎますと、ご利用時間にかかわらず無料体験はできなくなります。ご注意ください。
また、有効期限を過ぎてからのお申し込みもできません。

無料体験では、一部ご利用になれないサービスがあります

無料体験では、「ホームページ作成」、「Eメール（電子メール）」など、一部ご利用になれないサービスがありますので、あらかじめご了承ください。
ご利用になれないサービスについては、InfoWeb無料体験のホームページでご確認ください。

インターネット無料体験を始める

1



パソコンと電話回線は、しっかり接続されていますか？

詳しくは、「インターネットをしたい方は」(●▶ P.8)をご覧ください。

アドバイス

電源は入っていますか？

インターネット無料体験は、パソコンの電源が入っていないと始められません。下のような画面が表示されているか、確認してください。



2



このアイコンをクリックします。

ここをクリックすると、いつでも無料体験が始まります。

(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)

3



「ダイヤル」をクリックします。



4

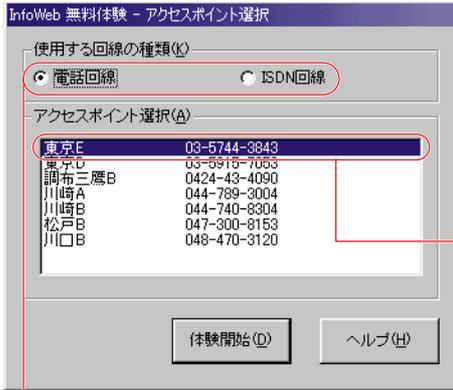


InfoWebの受付センターに接続され、手続きが行われます。

!! 「接続できませんでした」と表示されたときは

「無料体験エラーメッセージ一覧」(●▶ P.40)をご覧ください。

5

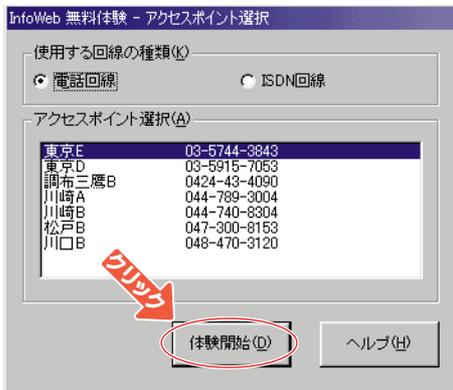


お使いの回線の種類と、最寄りのアクセスポイントが選ばれていることを確認します。

現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号（アクセスポイント）が選ばれていることを確認します。変更したい場合は、他の電話番号をクリックして選択します。

お使いの電話回線が選ばれていることを確認します。ISDNをお使いの場合は、「ISDN回線」をクリックして選択します。

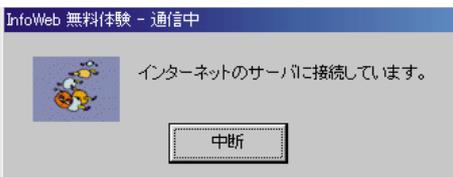
6



「体験開始」をクリックします。



7



これで最初の手続きが終わり、インターネットに接続します。

しばらくお待ちください



アドバイス

アクセスポイントとは？

アクセスポイントとは、インターネットに接続するときに、入り口の役目をはたす中継ポイントです。インターネットに接続中は、現在の所在地からアクセスポイントまでの電話料金がかかります。

!! 遠い地域のアクセスポイントが表示されたときは

パソコンに設定されている市外局番が違う地域の番号になっています。次の手順で、アクセスポイントを変更してください。

- 1 5の画面で、そのまま何もせずに「体験開始」をクリックします。
- 2 「インターネットのサーバに接続しています。」という画面が表示されたら、「中断」をクリックします。
- 3 「無料体験のアクセスポイントを変更するには」(●▶ P.40) をご覧になり、市外局番を変更してください。

!! 「接続できませんでした」と表示されたときは

「無料体験エラーメッセージ一覧」(●▶ P.40) をご覧ください。

8

「InfoWeb無料体験」のホームページが表示されます。

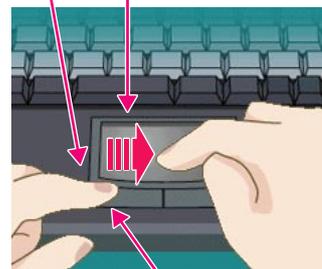
これでインターネットに接続できました。



無料体験の残り時間が表示されます。この表示を他の場所に動かしたいときは、次の手順で移動(ドラッグ)してください。

1 残り時間表示にマウスを合わせて左ボタンを押したまま

2 指を操作面で滑らせて



3 指を離す



が表示されているときはインターネットに接続されていますので、電話料金がかかっています。

9



「インターネット体験ツアー」にマウスを合わせ、マウスポインターに変わったらクリックします。

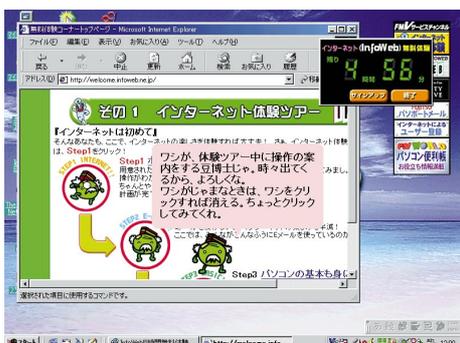
ここで、インターネットの基本操作を練習することができます。

アドバイス

10分間何もしないと自動的に回線が切断されます。

電話回線の切り忘れを防ぐために、インターネットに接続して約10分間何もしないと、自動的に回線が切断されます。

10



「インターネット体験ツアー」の画面が表示されたことを確認します。

このあとは、画面に表示される説明に従って、練習を進めてみましょう。

アドバイス

ホームページがなかなか表示されない場合

電話回線が混雑しているときや、ホームページに写真などがたくさん使われているときは、すべてを表示するまでに時間がかかることがあります。情報を受け取っている最中は画面右上の [スタート] が回転し、 [電源] の状態になります。

インターネット無料体験を終了する

11

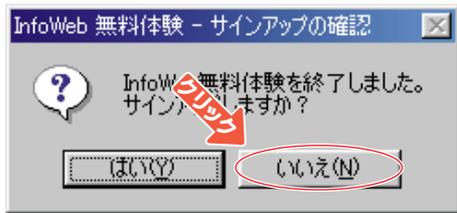


残り時間表示の **終了** をクリックします。

「サインアップ」をクリックすると、InfoWebへの正式な加入手続きが行われます。

(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)

12



「いいえ」をクリックします。

ここで「はい」をクリックすると、引き続きInfoWebへの正式な加入手続きが行えます。

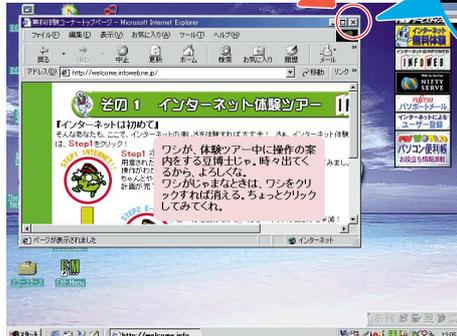


13



回線が切断されると、画面右下から  が消えます。

14



画面右上の **X** をクリックします。

これでインターネット無料体験が終了しました。

! 「FMV簡単登録」の画面が表示されたときは

すぐに登録をしないときは、**①**「OK」、**②**「キャンセル」、**③**「OK」の順にクリックして終了します。「FMV簡単登録」について詳しくは、 『FMV総合案内』をご覧ください。



クリック

①



②



③

アドバイス

 が消えないときは

 にマウスポインタを合わせ、フラットポイントの右ボタンを1回押し、「切断」をクリック(左ボタン)します。

これで回線が切断されます。



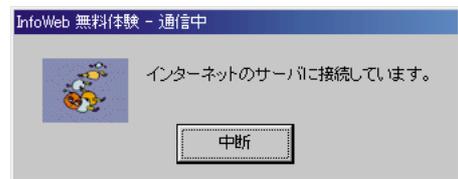
アドバイス

インターネットが終わったら

そのままでは電話機が使えません。忘れずにモジュラーケーブルを差しかえてください。

無料体験は、ご利用時間の合計が5時間になるまで何度でも楽しむことができます

もう一度インターネット無料体験を始めるには、をクリックしてください。

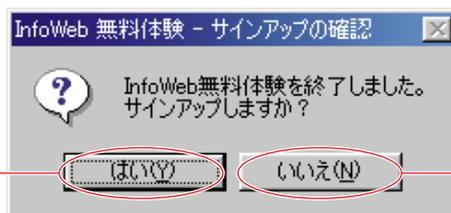


5時間の無料体験が終了したら...

残り時間がなくなってから  をクリックすると、下のようなメッセージが表示されます。

すぐに入会するときは

「はい」をクリックします。引き続きInfoWebへの正式な加入申し込みが行えます。



あとで入会するときは

「いいえ」をクリックします。ここで「いいえ」をクリックしても、あとからInfoWebへの加入申し込みが行えます。

InfoWebへは、無料体験と同じようにパソコンから加入申し込みが行えます。詳しくは、 『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。

インターネット無料体験を試したあとは、

CD-ROM & マニュアル『かるがるパソコン入門』で、パソコンの基本操作を覚えよう！



インターネット無料体験を試したら...

次のページへ

『かるがるパソコン入門』を使ってみよう！

パソコンの基本操作を覚える

CD-ROM『わかるパソコン入門』で、楽しみながらパソコンの使いかたを覚えることができます。ここでは、ACアダプタを接続してお使いください。

CD-ROMドライブユニットとFDDユニットを接続する

差し込み口の形状をよく確認して、奥までしっかりと差し込んでください。

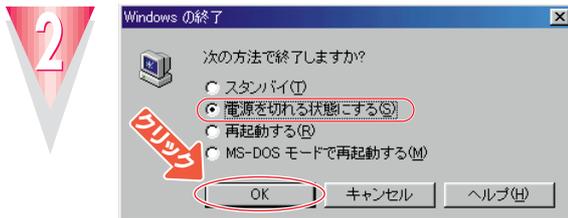
⚠注意

故障
間違えないように接続してください。
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体が故障する原因となります。



パソコンの電源を切ります。

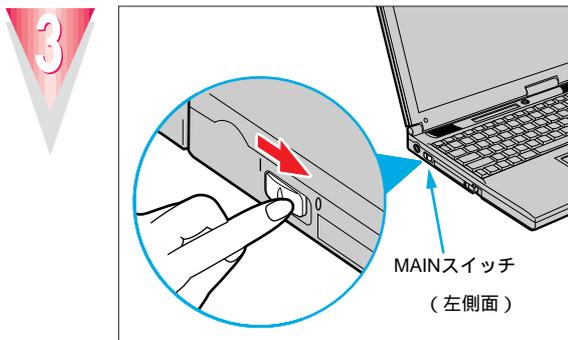
「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。



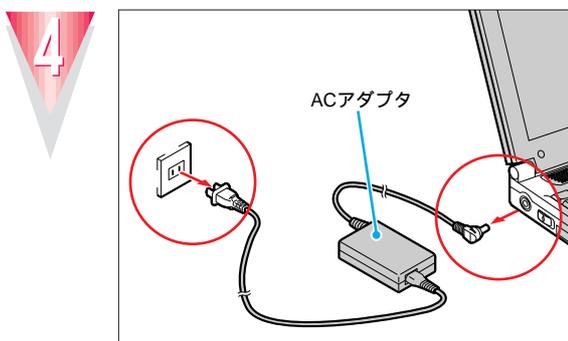
「電源を切れる状態にする」の左の☒を確認したら、「OK」をクリックします。

💡アドバイス

☒になっているときは
クリックして、☑にしてください。

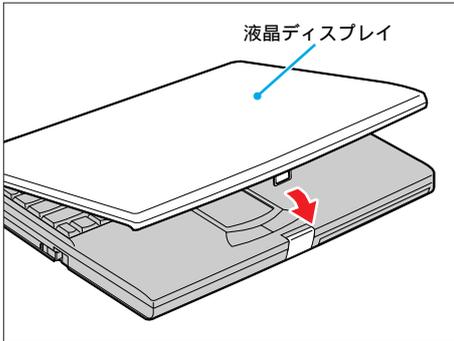


MAINスイッチを手前(側)にスライドします。



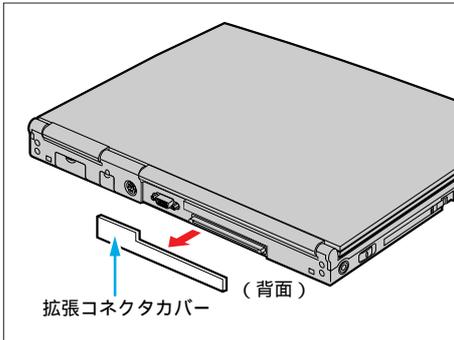
電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタをパソコン本体から取り外します。

5



液晶ディスプレイを閉じます。

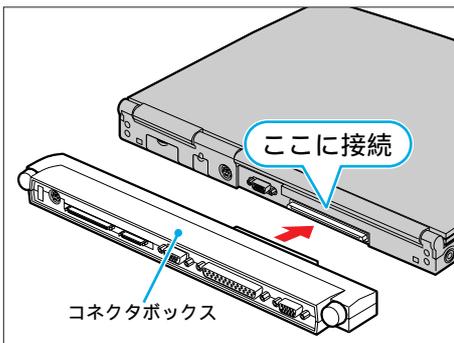
6



背面の拡張コネクタカバーを取り外します。

拡張コネクタカバーは、なくさないように保管してください。

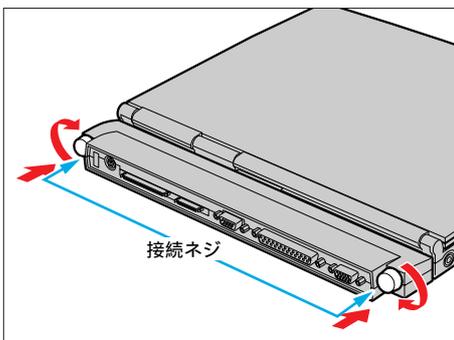
7



コネクタボックスを取り付けます。

コネクタは正面から見ると台形になっています。コネクタの上下の向きを確認し、奥までしっかり差し込んでください。

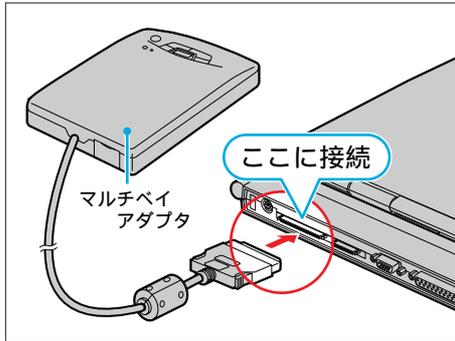
8



接続ネジを回してロックします。

左右の接続ネジを押してパソコン本体に差し込んでから、接続ネジを回してしっかり固定してください。

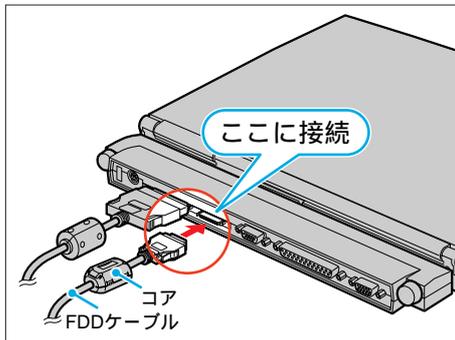
9



マルチベイアダプタのコネクタを、コネクタボックスに接続します。

コネクタは正面から見ると台形になっています。コネクタの上下の向きを確認し、奥までしっかり差し込んでください。

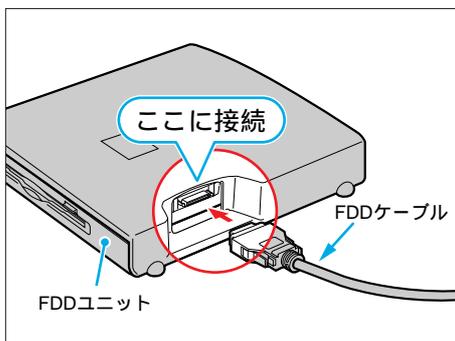
10



FDDケーブルのコアがあるほうのコネクタを、コネクタボックスに接続します。

コネクタは正面から見ると台形になっています。コネクタの上下の向きを確認し、奥までしっかり差し込んでください。

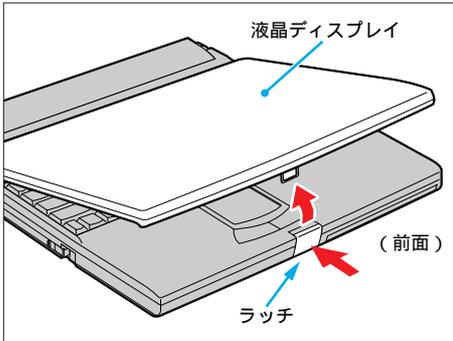
11



FDDケーブルのコアがないほうのコネクタを、FDDユニットに接続します。

コネクタは正面から見ると台形になっています。コネクタの上下の向きを確認し、奥までしっかり差し込んでください。

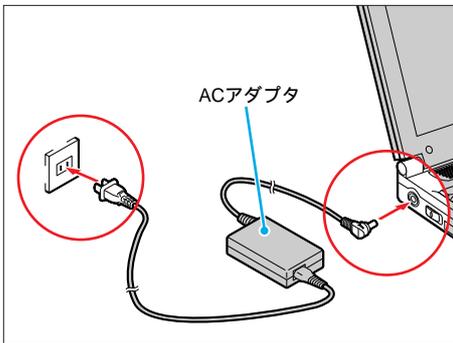
12



液晶ディスプレイを開きます。

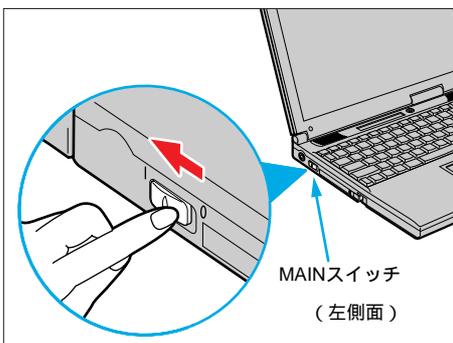
ラッチを押してロックを外し、パソコン本体と液晶ディスプレイの両方に手を添えて開きます。

13



ACアダプタをパソコン本体左側面に接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

14



MAINスイッチを奥(| 側)にスライドします。

状態表示LCDに①マークが表示されます。そのまましばらくお待ちください。

CD-ROM『かるがるパソコン入門』をセットする

⚠️ 注意

けが  CD-ROMをセットするときは、CD-ROMドライブのトレーに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

1



添付のマニュアル『かるがるパソコン入門』を用意します。

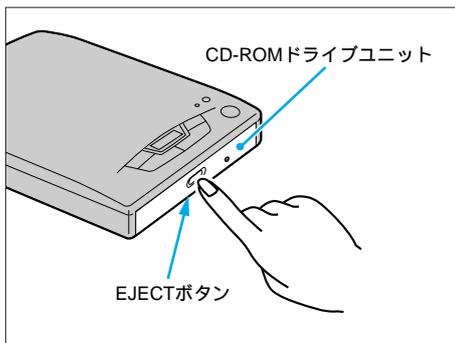
2



CD-ROM『かるがるパソコン入門』を取り出します。

マニュアル『かるがるパソコン入門』の巻末にあります。

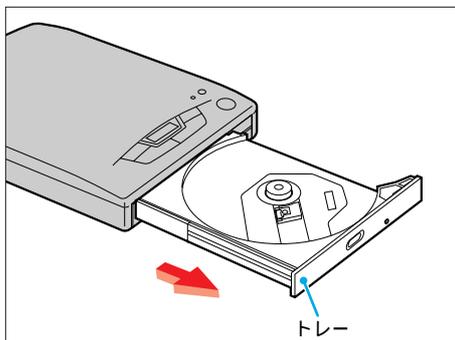
3



CD-ROMドライブユニットのEJECTボタンを押します。

トレーが少し出てきます。

4



出てきたトレーを手で引き出します。

💡 アドバイス

電源は入っていますか？

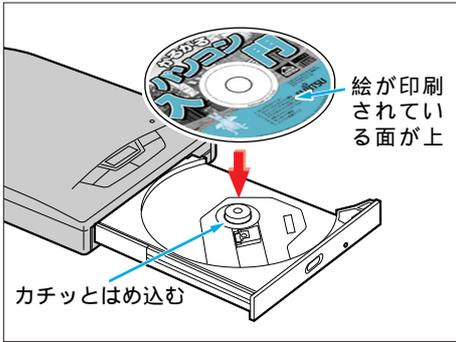


(この画面は実際と異なる場合があります)

上のような画面が表示されているか、確認してください。

電源が入っていないときは、「電源の入れかた」(▶▶ P.25)をご覧ください。なって、電源を入れてください。

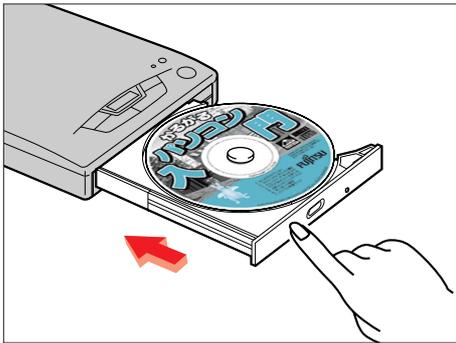
5



CD-ROMをセットします。
 トレーを手で下から支えながら、
 カチッと音がするまでしっかりは
 め込みます。

しっかりはめ込まないと、トレー
 が引き出せなくなります。

6



カチッと音がするまでトレー
 を静かに押し込みます。

そのまましばらくお待ちください。

重要

フラットポイント（またはマウス）はさわらない
 最初の画面が表示されるまで、さわらないでください。

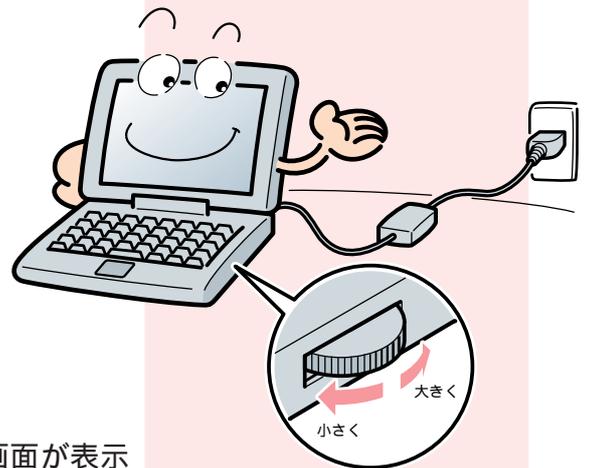
7



しばらくすると、『わかるパソコン入門』の最初の画面が表示
 され、音楽が始まります。

アドバイス

音量を調節しましょう



この先は『わかるパソコン入門』をご覧ください。



CD-ROMの
 終わりかた

付 録

お使いの電話回線を知りましょう

電話回線には、一般のアナログ回線とISDN回線があります。

一般のアナログ回線

ダイヤル式電話機をお使いの場合



プッシュ式電話機をお使いの場合



ダイヤルすると...



「ブツブツブツ」と音がする



「ピッポッパッ」と音がする

ダイヤル回線
「パルス回線」を選びます。

プッシュ回線
「トーン回線」を選びます。

ISDN回線

「ISDN回線」をお使いの場合は、「ISDN回線」または「トーン回線」を選びます。

どうしても電話回線の種類がわからない場合

NTTの「ご請求額の内訳」をご覧ください。直接NTTにお問い合わせください。

次のサービスをお使いの場合はうまく通信できないことがあります

- ・ホームテレホン
- ・キャッチホン
- ・ビジネスホン

詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「モデムについて」をご覧ください。

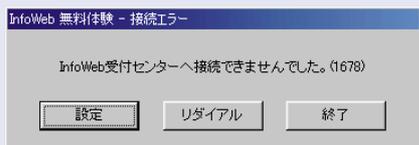
今までのアナログ回線をISDN回線に切り替えるには

最初に工事費、NTTとの契約料、機器購入費などの費用がかかります。

ISDN回線を使うためには、ISDN用のモデムである「TA(ターミナルアダプタ)」と回線接続装置である「DSU(ディーエスユー)」が必要です (DSU内蔵のTAも発売されています)。

ISDN回線について詳しくは、直接NTTにお問い合わせください。

無料体験エラーメッセージ一覧



以下のような原因が考えられます。

回線が混雑している

しばらくしてから、「リダイヤル」をクリックするか、「終了」をクリックします。「終了」をクリックした場合は、しばらくしてからもう一度 をクリックしてやり直してください。

パソコンと電話回線が正しく接続されていない

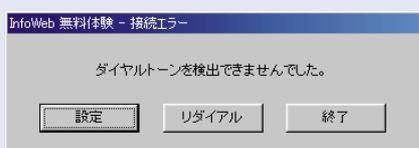
「インターネットをしたい方は」(▶ P.8) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

ダイヤルの設定が間違っている

「終了」をクリックします。『使いこなす本 インターネット編』の「自宅の電話番号が変わったときには」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

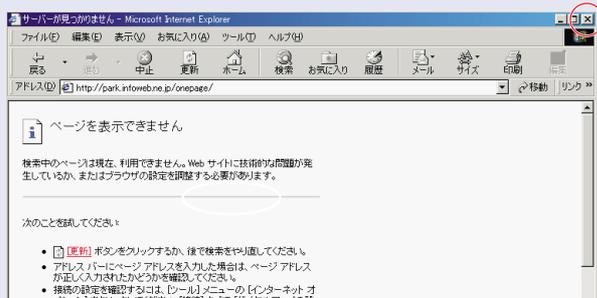
モデムが使える状態になっていない

「終了」をクリックし、『トラブル解決Q&A』の「うまく通信できない」をご覧ください。



インターネットに接続されていない

「OK」をクリックします。そのあと、もう一度 をクリックしてやり直してください。



インターネットに接続されていない

画面右上の をクリックして終了します。そのあと、もう一度 をクリックしてやり直してください。

ここに載っていないエラーメッセージまたはトラブルが発生した場合は、InfoWebサービスセンターにお問い合わせください。お問い合わせ方法などについて詳しくは、『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。

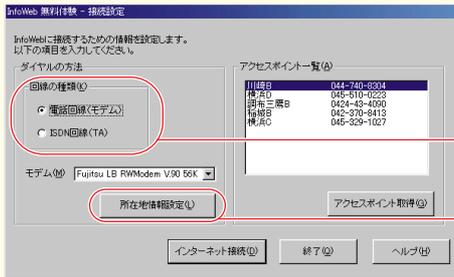
無料体験のアクセスポイントを変更するには



(この画面は実際と異なる場合があります)

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「インターネット (InfoWeb) 無料体験」の順にマウスポインタを合わせ、「通信設定」をクリックします。

2



お使いの電話回線を設定し、「所在地情報設定」をクリックします。

お使いの電話回線をクリックして選択します。

ここをクリックします。

3



設定内容を確認し、「OK」をクリックします。

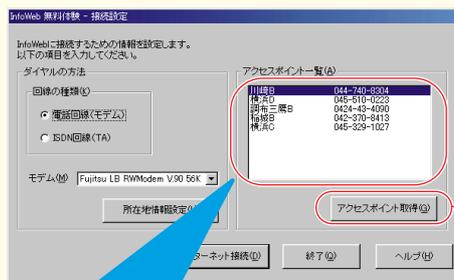
市外局番を設定します。

会社やホテルなど、外線発信番号が必要なときに設定します。

回線の種類を設定します。

設定が終わったらクリックします。

4



市外局番を変更した場合は、「アクセスポイント取得」をクリックします。

InfoWeb受付センターに接続し、入力した市外局番に近い地域のアクセスポイントを表示します。

市外局番を変更したときは、ここをクリックします。

この中から選ぶ場合は、何もせずに次の手順に進みます。

5



最寄りの地域にあるアクセスポイントをクリックし、「インターネット接続」をクリックします。

しばらくすると、インターネット (InfoWeb) に接続します。

今すぐインターネットに接続しない場合は、「終了」をクリックします。

ユーザー登録をしましょう

ユーザー登録をしていただくことで、お知らせや製品情報などをお届けします。
保証書の封筒に入っている「ユーザー登録のご案内」をご覧ください。早めにユーザー登録を行ってください。

ユーザー登録には、4種類の方法があります。

- ・パソコン通信（フリーダイヤル）で登録する「オンラインユーザー登録」
- ・インターネットのホームページで登録する「インターネットユーザー登録」
- ・添付のハガキで登録する「ハガキによるユーザー登録」
- ・専用のシートをFAXで送信する「FAXによるユーザー登録」

特に、パソコンの近くに電話回線がある場合には、「オンラインユーザー登録」をお勧めします。
オンラインユーザー登録を使うと、パソコンと電話回線を利用して、簡単にユーザー登録が行えます。フリーダイヤルを利用しますので、電話料金はかかりません。
また、ここで入力した氏名や住所などは、インターネットプロバイダ（InfoWeb）への加入契約やFMVソフトウェア登録などに引き継がれますので、同じ情報を何度も入力する必要がなくなります。

オンラインユーザー登録について詳しくは、📖『FMV総合案内』をご覧ください。



MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved. Copyright©富士通株式会社 1999
画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

取扱説明書
B3FH-5321-01-00
発行日 1999年5月
発行責任 富士通株式会社
Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。
落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

©9905-1



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618873109